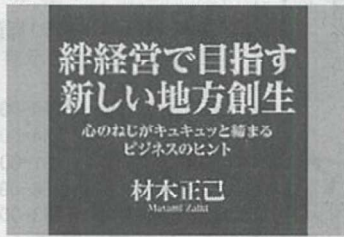


2020年8月27日

ファスニングジャーナル(3面)に掲載されました

綾部市図書館に児童書など寄贈

6年連続の取組み

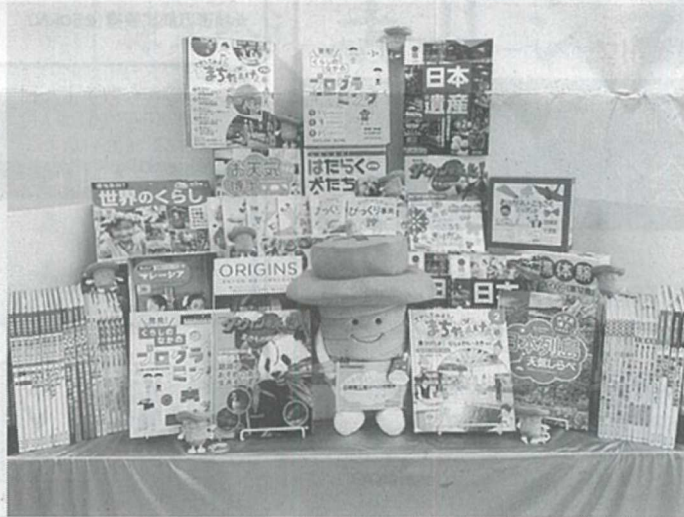


日東精工(株) (材木正己社長)では、2019年3月に出版した『絆経営で目指す新しい地方創生―心のねじがキュキュッと締まるビジネスのヒント―』などこれまでの発売書籍の印税をもとに、教育本や児童書を購入し、この度綾部市図書館に六年連続となる寄贈をおこなった。書籍販売を通して始まった「絆」つ



ながり」は、次世代を担う子どもたちへのメッセージとして大きな広がりを見せている。日東精工では、CSR (社会貢献活動) の一環に、2015年より「次
近年発売の書籍『絆経営で目指す新しい地方創生―心のねじがキュキュッと締まるビジネスのヒント―』

今回寄贈した児童書など書籍51冊



の世代につながる大切さを形にするため、印税をベースに児童書を図書館に寄贈する取り組みを実施している。

例年は、人形劇や工作教室なども行われる綾部市図書館主催「なつこのつ

どい」で寄贈式が催されていたが、本年は、コロナ禍によるイベント縮小により寄贈式は行わなかったため、本を届ける形となった。多くの子ども達のかげがえのない笑顔は同社事業にとっても大きな原動力であり、例年の楽しい行事が数多く縮小や中止となる中で、寂しい思いをしている多くの児童に少しでも笑顔を見せて欲しいと願い、本年も寄贈された。
寄贈書籍の内容は「現地取材―世界の暮らしセツト」、「職場体験完全ガイド第11期(会社員編)」など五一冊。